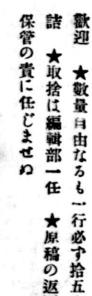


學藝欄

本社懸賞 短篇小說 三等入選



烟と立つ (3)

岩本俊

支那人の權力は絶対だった。

支配人にさつては之が、横川を

追ひ立てる絶好の機會だった。何

んとも言ひたまでも貴はないエレナの横川

に對する熱情も斯うして自然消滅

してしまふ。

「俺は君が忠實に勤めて獎める事

には感謝する。君にも是非居つ

てもらひ度いのが、何しろアラ

横川は助した支那人の發奮の辯

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

ら、君一人の爲め十数家族のコ

ロノ失ふ事は出来ない。氣の毒

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

横川の義は搔きむどるゝやうに

エレナに對する恩慕心つた。忘

れないので彼女の紅い唇、

涼々しい灰色の瞳。

「濟々せん、俺の事から遠く

事になつて……」それくし

乍ら言つた。

安だつたので止した。愈々日曜日

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

新來者特有の感激から

笑ひ昂奮しがける皆の口をなだ

めるのだった。

横川は静かに身を離れた。

「エレナも俺よりもっと優れた青

娘のコロナ達が皆結束して君

が去られれば自分達が出て行く云

ふのだ。コロナは耕地の生命だか

年を結婚出来るのだ。自分が居る

ため、却つて彼女は幸福の鍵を逃

して居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

新來者特有の感激から

笑ひ昂奮しがける皆の口をなだ

めるのだった。

横川は静かに身を離れた。

「エレナも俺よりもっと優れた青

娘のコロナ達が皆結束して君

が去られれば自分達が出て行く云

ふのだ。コロナは耕地の生命だか

年を結婚出来るのだ。自分が居る

ため、却つて彼女は幸福の鍵を逃

して居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

新來者特有の感激から

笑ひ昂奮しがける皆の口をなだ

めるのだった。

横川は静かに身を離れた。

「エレナも俺よりもっと優れた青

娘のコロナ達が皆結束して君

が去られれば自分達が出て行く云

ふのだ。コロナは耕地の生命だか

年を結婚出来るのだ。自分が居る

ため、却つて彼女は幸福の鍵を逃

して居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

新來者特有の感激から

笑ひ昂奮しがける皆の口をなだ

めるのだった。

横川は静かに身を離れた。

「エレナも俺よりもっと優れた青

娘のコロナ達が皆結束して君

が去られれば自分達が出て行く云

ふのだ。コロナは耕地の生命だか

年を結婚出来るのだ。自分が居る

ため、却つて彼女は幸福の鍵を逃

して居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

横川は冷靜だった。そして笑み

見違の意に迷ふ事も要らない

解を開いた時エレナの青白い顔が

瞳に浮ばなかつたら危く彼の額に

だけだ無理に引き留める事は職責

詰★取扱は編審一任★原稿の返属

保管の責に任じませぬ

は自分が少くでもやましくない道

を踏んで居ると思へば凡ての體質

を包み抑へる事が出来た。大手を

振つて出で行ける自分だった。

しかし抑へても抑へ切れぬのは、

居るのだ。俺さへ居らねば義

ヤチコ打敗

芋の統制にマゴつき

由々しさ社会問題を惹起?

産組運動發展に暗影

堂なる威容を備へてビンセントの一角に君臨する邦人産組の巨像コナアは本年出港期に見れる市價さう制上去十二日より向ふ六日間第二回目の出荷停止を実行。組合側は監視員を組合に出して晝夜市場の運ばりを監視してゐたが、その第三日の十四日、李娘入のヨタから組立った監視員の爲に販賣人が殴打され、その翌日は組合員十数名警察に拘留された事があ勃發、組合員、非組合員との抗争騒動から學校問題に迄飛火し由々社會問題が惹起、益々産組合發展に暗影を投じてゐる

会問題

販賣人を殴打

芋のケンカから教育問題に

コナア
産組は
本年十
月下旬
市價維
持のため一週間の出荷停止を行ひ
遠日の雨に幸ひされた相當の組合員を收めた機会があつたが、この時分より組合員仲買人側

十數名を有しないはさず中央警察

に拘留した、されどそれが、事

件の序幕で、この際の抗争、反

目終に教育問題に引火、組合側

は組合員の制裁として児童の通

學を停止すべく工作中の由である

が芋の喧嘩がいよいよ神聖

なる教育問題に波及するに到つては無謀といふより組合の行説

を暴露したものと評されてゐる

紛糾

前橋上黒板には監視員の訓示を讀んでいた

被害者

の言分

の言

